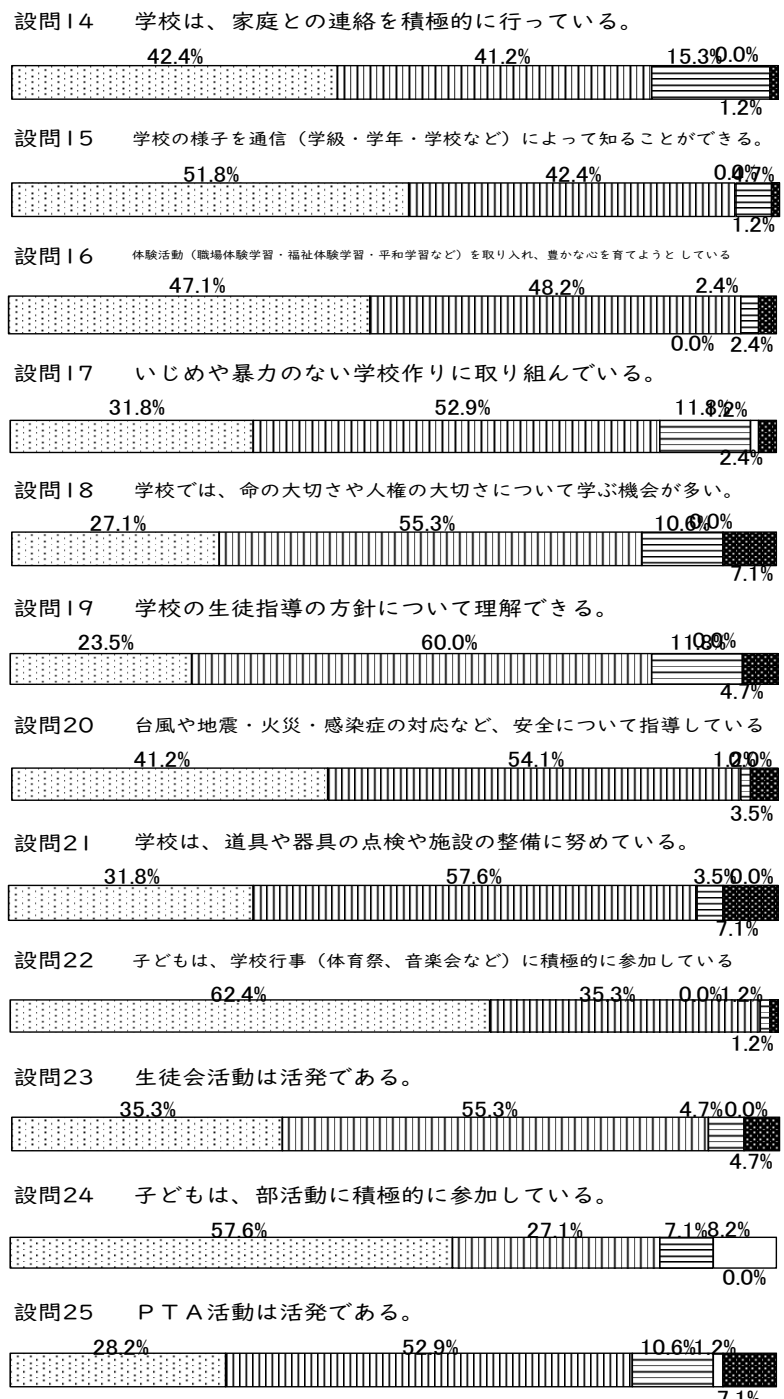
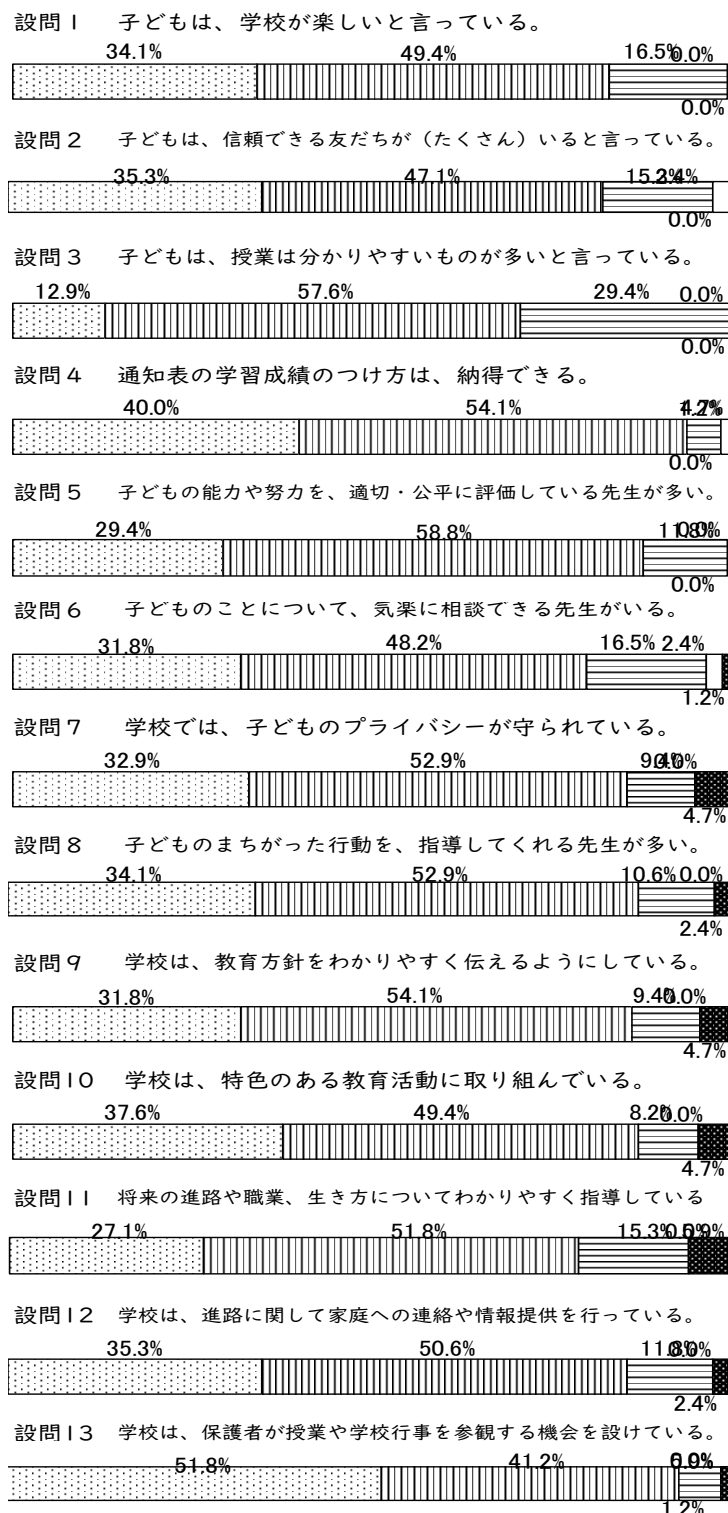
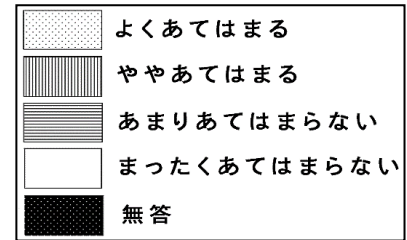


今年度は「新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業」という異例のスタートとなりました。学校再開後も、毎日「検温、体調の確認、手指消毒、マスクの着用、距離をとるなど」感染予防対策にしっかり取り組んできました。

このことは『台風や地震、火災、感染症などが起こったときの対応など安全について指導している』の項目で、生徒アンケートで肯定的回答が94%、保護者アンケートで95%をこえる高い評価となっています。感染症対策については、学校での指導だけでなく、日々、生徒そして保護者の一人ひとりの協力があることは言うまでもありません。

保護者の皆様には、日常の生徒の健康管理だけでなく、学校行事参加の際、「体温や風邪諸症状の有無の記入、手指の消毒、マスクの着用、距離をとるなど、感染症対策にもご協力いただきました。感染症対策については、引き続き気を抜かず、しっかり取り組んでいかねばならないことであります。

保護者集計結果 85/95 (回収率：89.5%)



令和2年度【学校教育自己診断】保護者アンケートより

現在、学校全体として落ち着いた状況で、7つの設問で肯定的回答が90%を越えるなど、ここ5年でもっとも高い評価をいただいています。98%の保護者より『子どもは学校行事に積極的に参加している。』8割以上の保護者より『子どもは学校が楽しいと言っている。』『子どもは信頼できる友だちが(たくさん)いると言っている。』と回答いただいています。

94%の方より『通知表の学習成績のつけ方は、納得できる。』と高い評価をいただきました。次年度から実施される新学習指導要領に向けて、今後も教職員間で評価の在り方について話し合いを行い、生徒にとって正しい評価を目指していきたいと思ひます。

『学校は、教育方針をわかりやすく伝えるようにしている。』『学校は、特色のある教育活動に取り組んでいる。』『学校は、将来の進路や職業、生き方についてわかりやすく指導している。』『学校は、進路に関して家庭への連絡や情報提供を行っている。』いずれも昨年より10ポイント以上高い評価をいただきました。今後も『校長室だより』や『進路通信』・『ほけんだより』・『学年通信』の発行及び学校ホームページへの掲載などで情報提供に努めていきたいと思ひます。